

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年10月21日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	東京都
3. 市区町村名	東大和市
4. 届出番号	1
5. 独自利用事務の事例番号	108-5
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.city.higashiyamato.lg.jp/index.cfm/36,75611,375,740,html

執行機関名 東大和市長

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の実施に関する事務(日常生活用具給付、移動支援等に関する事務等)

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援給付の支給又は地域生活支援事業の実施に関する事務であって主務省令で定めるもの	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)による地域生活支援事業の実施に関する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	84	
③番号法別表第2の項	108	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		東大和市における個人番号の利用等に関する条例 別表第1 第1の項 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)による地域生活支援事業の実施に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号) 第1条	東大和市障害者地域生活支援事業規則(平成18年規則第58号) 第1条、第4条第1項及び同条第2項
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、障害者基本法(昭和四十五年法律第八十四号)の基本的な理念のっとり、身体障害者福祉法(昭和二十四年法律第二百八十三号)、知的障害者福祉法(昭和三十五年法律第三十七号)、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和二十五年法律第二百二十三号)、児童福祉法(昭和二十二年法律第六十四号)その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、障害者及び障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付、地域生活支援事業その他の支援を総合的にを行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。	第1条 この規則は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号。以下「法」という。)第77条第1項及び第3項に規定する地域生活支援事業として各種事業を実施することにより、 <u>障害者及び障害児</u> (以下「障害者等」という。)が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう必要な支援を行い、もって障害者等の福祉の増進を図ることを目的とする。 第4条 給付費支給事業の利用により地域生活支援給付費の支給を受けようとする障害者又は障害児の保護者は、市の地域生活支援給付費を支給する旨の決定(以下「支給決定」という。)を受けなければならない。 2 支給決定は、日常生活用具給付事業にあつては第16条第2項、移動支援事業にあつては第20条、且中一時支援事業にあつては第35条、住宅設備改善事業にあつては第44条第2項に定める要件を備えている障害者等に対して行うものとする。
⑦独自利用事務の関連規範		東大和市障害者地域生活支援事業規則(平成18年規則第58号)